

交 対 協 第 5 4 号
令 和 2 年 1 1 月 2 2 日

各 実 施 機 関 ・ 団 体 様

静岡県交通安全対策協議会事務局長
(静岡県くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課長)

交通事故死者数の増加に伴う注意喚起について（依頼）

日頃、交通安全対策の推進につきましては、格別な御尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、県下では、人身交通事故の発生件数及び負傷者数は減少傾向にあるものの、死者数が昨日現在 100 人となり、前年同期と比べ 17 人増加しております。

また、今月に入り富士市内で交通死亡事故多発警報が発令されたほか、2 件の死亡ひき逃げ事故が発生し、更には、年末にかけて増加が懸念されている高齢者の交通死亡事故も連続発生するなど、県下の交通情勢は大変厳しい状況にあります。

つきましては、交通安全運動基本方針に定められた推進事項を強力に展開していただくとともに、より一層の死亡事故抑止対策の推進に取り組まれますようお願い申し上げます。



担 当：交通安全班 豊山

電 話：054-221-2994

F A X：054-221-5516

E-mail：kurashi-kotsu@pref.shizuoka.lg.jp

交通安全情報

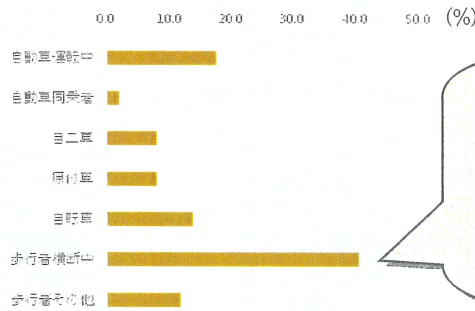
令和 2 年 11 月 18 日
第 68 号
静岡県警察本部 交通企画課

11月は、歩行者が、夜間に 被害者となる交通死亡事故が多発する傾向があります！



状態別の死者 (H27~R 元年 11 月単月を集計)

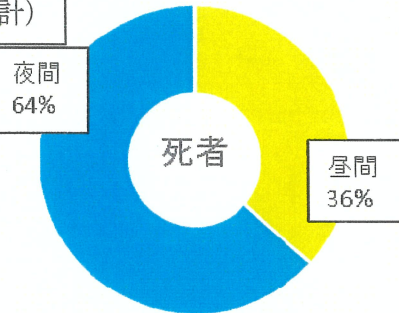
| 区 分 | 死者数 | 構成比 |
|-------|-----|-------|
| 自動運転中 | 9 | 17.3 |
| 自動同乗中 | 1 | 1.9 |
| 車 小 計 | 10 | 19.2 |
| 自二車 | 4 | 7.7 |
| 原付車 | 4 | 7.7 |
| 自転車 | 7 | 13.5 |
| 歩行横断中 | 21 | 40.4 |
| 歩行その他 | 6 | 11.5 |
| 中 小 計 | 27 | 51.9 |
| その他 | 0 | 0.0 |
| 合 計 | 52 | 100.0 |



過去5年間の 11 月中の交通事故死者をみると、他の月に比べ、歩行中の交通事故死者の割合が高くなっています。

昼夜別の死者 (H27~R 元年 11 月単月を集計)

人身交通事故全体では、昼間に発生する事故が多いですが、死者でみると、64%が夜間の事故となっています！



| 区分 | 件数 | 死者数 | |
|----|--------|-----|------|
| | | 構成比 | 構成比 |
| 昼間 | 8,250 | 19 | 36.5 |
| 夜間 | 4,489 | 33 | 63.5 |
| 合計 | 12,739 | 52 | 100 |

～交通事故防止のアドバイス～

★歩行者・自転車の方へ

自発光式の反射材や懐中電灯は、夜間の交通事故防止に欠かせない**命綱**です。

明るく、目立って、光って
自分の命を守りましょう。

★車やバイクを利用される方へ

夜間に運転する時は速度を落とし、ハイビームを効果的に活用して、歩行者等の早期発見に努めましょう！



バンド型やタスキ型など、どの方向からも見える反射材が、夜間の事故防止には大変有効です。照明器具も自分自身をアピールするのに効果的です。

参考

知事メッセージ（令和2年11月22日報道機関提供）

昨日、令和2年における県内の交通事故死者数が100人となり、昨年同期比で17人増加しております。

特に11月に入り、死亡事故は、夕暮れ時から夜間の時間帯で、高齢者の方に多く発生しています。

ドライバーや歩行者、自転車利用者等、道路を利用する全ての方は、「早めのライトオン」、「自発光式等の反射材用品の活用」など、「車両と人」双方がお互いを思いやり、行動していただきたいと思います。

悲惨な交通事故を1件でも減らすため、県民の皆様一人ひとりが、交通事故の防止に取り組んでくださるよう御理解と御協力をお願いいたします。」